

'04年度 第213回 村会議

村の抜本的な治安回復のための 鬼ヶ島道中での遠征隊強化と鬼退治

桃太郎 (村出身)



根拠 - 村は窮地に立たされつつも、状況打開の好機を掴んでいる

窮地！鬼襲来への抜本的対策が必要

度重なる鬼の襲来...



村は疲弊...
対処が年々困難に...



好機！鬼の本拠は油断中

鬼ヶ島の位置が特定！
[田吾作, '02]

鬼に危機感はない！
[田吾作, '03]



問題 - 村の単独遠征ではむしろ状況を悪化させる

問題①

深刻な村人不足

多数遠征に出ると村が
維持できず自滅



問題②

復讐の恐れ

村だけ目立つと
後で怖い



問題③

戦力差

総力戦では
到底勝ち目なし



解決策 - 道中で登用した動物に活躍させたら虚勢を張って素早く撤収

工夫①

道中での動物登用

動物が好む匂いを強烈に発する
団子を持って村を出発。団子で
釣って森の動物を味方に。

➡ 遠征戦力不足解消！



工夫②

森の動物主体の奇襲

鬼ヶ島に到着後、森の動物を
活躍させ、村の遠征隊は極力
目立たないようにする。

➡ 復讐対象の分散！



工夫③

大戦力だと虚勢を張る

少数の鬼を急襲した混乱に乗じ
て、森に猛獣守備隊がいると嘘
をつく。余裕綽々と早めに撤収。

➡ 被害なく襲来牽制！



期待される結果 - 村人被害なしに次回襲来までの時間を稼げる

	村	森
遠征なし	×被害大が継続	△被害小が継続
遠征成功	◎当面被害なし	◎当面被害なし
遠征失敗	△遠征隊のみ被害	×被害増大 (団子で許してもらおう)

嘘の猛獣戦力による牽制効果
森への恐れが襲来の抑止力となる。
実際には森に猛獣守備隊はいないため、いずれは効果が消える。
それまでの期間をどのように生かすかが課題。

まとめ - 遠征隊派遣は好機。少人数でも団子があればうまくやれる



匂いのよい団子募集中

presented by Hisashi Ishihara